長春に在住してゐた人々で

旣

附屬地買收頃の邦人

百余年の歴史を辿りて

人は料 亭錦 主人 紅矢 仁七郎

原米吉(日本構通) △陸軍用作(三笠町) △ 食料品雑貨提

既 市 (中央通) △質商本城總太 高店販売主人柳澤喜薫 (日本年) 本 大田 (日本橋通) △下宿金華主 橋通) の二十三氏である、関係 (日本橋通) 2 (日本代の一大三氏である、関係主義の一大三氏である。 1 (日本代) 2 (日本代) 2 (日本代) 2 (日本代) 2 (日本代) 2 (日本代) 3 (日本代) 3 (日本代) 3 (日本代) 4 (日本代) 4

・主人阿督市太郎(三笠南) ロ(中央通) ムカフェーミカゴ町) ム新京日報社長箱田藤

料亭大辰主人馬場タケ(三中村吉右衛門(日本橋通)

豫想減少した x め 穀類は暴騰 水害により今秋の農作物収穫

一四十銭だつたものが現在八十 五銭以上)したゝめ各穀商麵 が商は低廉に購入して居たストック品を高價に費却し多大

ク、タンリ

希望してゐるから之れが價 花生油、並麻油等の輸入を 花生油、並麻油等の輸入を

3

料度 生本 全物 使活

科普斯-

E 7-8

(日)日五序八

設行所

新京日日新聞社

啓本 二

菜 郎勇忠

米國から大 口引合

満洲の料に 拓け行く満洲特産物の販路

1

貝氣

性が加つて來たに鑑み、總局頭の完成により賓江驛の重要

し同驛にハルビン税闘の出張では豫でより滿洲國政府に對

本 は で 有して 居り各方面から注 格 線出年額取扱倉祉等の事 で 有の答の如何によつては同 する回答の如何によつては同 で 有ので が 有体 が に 動 を 有して 居り 各方面 から 注 と な が に か に とい ふ 意 目されてゐる 態調査を兼ね、土地資源の利調査局の現地に於ける農業資 設置をなし經濟的な援助を興 を保ち農築倉庫、 金融組合の

出張所 賓江驛に税闘

銅貨の下落に苦し

U

関係員が出張、通關手續をな 物に對してはヘルビンより税 物に對してはヘルビンより税 極的に農村振興に當るもので經濟、物資の流通を精査し積 用、農家の生産、農家の消費 民政部より日人現職 開說認可 られた譯である 鴨綠江上流に 移動式の製材所設置

朝鮮側の計畫問題となる

農作物不作豫想で 局では明年度に於て鴨絲江上 満地方三個所に移助式製材所 れが準備を進めつゝあるが右 製材方法は採伐した林場に於 で高りに製材し得る簡単な移 で高りに製材し得る簡単な移

るところあつた

八十名派遣

農村振興を圖る

穀價大暴騰

層階級

一 高地に出廻る原木の減少を來 し開地製材築者の死活に係は る問題と爲し雨地木材築者は る問題と爲し雨地木材築者は 如何なる態度に出るか注目さあるが斯業者が朝鮮側に對し

「東京國通」紡績聯合會發表 一八萬二千四百七十三捆で前 別少を見た、右原因は調査期 間の操業日敷が一日少きと夏 季の能率減退のためで尚二十 綿糸製產高 紡績聯合會發 表

一般民衆生活困窮

水利合作社設置

困窮農村の

新京金融組合

七月中成績

格の暴落と水調の影響と は遼源、双山麻縣有力者五十 は遼源、双山麻縣有力者五十 事實上餓死線上を彷徨してゐる最村の危機を打開敦灣する ため雨縣々境の東遼河北岸一 標の地域二萬二千五百余天地 に合資組織の農業水和合作社 に合資和での農業水和合作社 近方に、連相談がで

下合作社設立に奔走してゐる 地の災害は 元に、相談が ・ 機関しな をやならんのでし 人的相談は、ナジ 立収つて云ひたま

直に民政部 に報告せよ ぶうつと、煙を吐き パットに、シュョ

火をつけて

引志は、お前衛のい 向かつて常の決論 すってプロレ やなられえが、 前の人を裏切者 なべに 知の肌がえ

二割減

營口附近棉作

一般より反感をかつてゐる 個一五、月末預金残高二四 三六、拂戻二〇一、八六回 三六、拂戻二〇一、八六回 新京今日の礎石を下-〇、三三九圓九〇

一英大||で生活上に大苦

らか春長

(五)

THE STATE OF THE S

の儘に放置するとせば一般が昂騰するに至った、若し

が
昻闘するに
至つた、
若し
銅貨が下落したので自然物

指導改革に當り各機關と協調と於ける産業参事官として農民

吉黑権運署購入鹽

萬六千

を購入せ

んとして居り先を見

新京金融組合の

從來厚誼ある顧客に對してさ越して居る好商はこれを拒み

つた、右農事指導官は農村に

に低廉であつたが、現在は其 特強生前に於げる穀質は非常 主の利を占めて居る、即ち水 手酸生前に於げる穀質は非常

の利益を占めて居り、酒商又 原料たる高粱を廉價に購入し 見つ酒の價格を値上げして夢 なからざる利益を攀げて居る 情穀類の暴騰は現在の處では 停止する處を知らぬ狀態にあ

衆の受ける損害は實に

野の竣工と前後して市區の設 計に着手したが、この設計の 任に當つた人は浦鐡經理主任 の田浸俊行、同土木主任の加 藤奥之吉爾氏であつた(明治 を見春驛と名づけて四十年 の十二月一日には列車の運轉 を開始した、鐵道についで急 を関始した、鐵道についで急

年會をつくり、その年の夏大である人々は昭和二年に二十 被牧と雅測されるに至つた を響を受け、昨年に比し二割 の大生のが生の水生の水生の た、寫眞は一同がホテル納 各省にお達し 電の公署に報告しそれを公署 で審査して民政部に報告され てあたが、かくては甚だしく 水害は各地とも相當な能管が、大害は各地とも相當な能管が するものもある模様なのであつてこれが救済には急を

立宣線の開通續いて三果樹垣 に多大の不便を襲つてゐたが は多大の不便を襲つてゐたが 方法米賣却 田女田 中 数五百九十人、二千九百口で、大口)脱退一人(五口)現在一人(五口)現在 ○、月末貸付獲高五九六、九○、月末貸付獲高五九六、九○ ある

カナ 15 政府

との東京國通)農林省設表 で、東京國通)農林省設表 で、東京國通)農林省設表 大の如(政府米を寶却するに 大の如(政府米を寶却するに 大の如(政府米を寶却するに 大の如(政府米を寶却するに 大の如(政府米を寶却するに 大の如(政府米を寶却するに 大の如(政府米を寶却するに 大の如(政府米を寶却するに の申込みある場合は最高價格 な使三日發電によれば、カナーが使三日發電によれば、カナーが一大使三日發電によれば、カナーバー英領コロンビア輸入祭用に抗議するところあつたがでの後カナダに鮪難詰の生産されざる事明らかになつた結果政府に右ダンビング税課徴 取り消す 図通し在オッタ 市場に 対中の際に、 市場に 派入られまして ぢやないんだ」

江驛の經濟的價值も一層經め上り荷主の不便も一掃され賓上の荷主の不便も一掃され賓

蘭印側の暴擧に だかったったかったっ 野師者は、ガラリトと。突き退けて、スヴ て、大入道のやうに 是川恭三は、榮字の英つ薬服の と、日本語で、異様な事びを歌 1.60-

開布織物聯合特別委員會は關【大阪國通】紡績聯合會輸出 も憤慨 紡績聯合會 時々東京等的の方を検討で、院ん スヴェルさん

改まつて

棉布織物聯合特別委員會は關門政府の輸入制限問題につき四日協議の結果、在日本陶磁器輸出組合聯合會並に在關印日本人陶磁器輸入組合が協力 令の撤回を迫るに至ったのは

必要の手段を講する覺悟であ し蘭印側にして更に事態を悪 には綿業者も固き結束の下に らば綿業者も固き結束の下に らば綿ますると隠し之れを支持 



簡易宿泊所

井

茶

夏

家屋 住宅 電話

無れ家もなしとなる有様で、 日本橋通中家門開治療所 あんま

眠ったことが

う考べて 週間内に治療すること 等無瘢痕温炎にて約一 打撲傷捻挫ヒヨソー

ですれ、君は商務官ヤンソン君を 電話賣買金融電話月賦販賣 話

イプライ

を一緒に行けるも

東亞。 (整理) 0 小师 天龙地。

質機等の知つたこと 遮られたが 最秀園に、日間せし

利印

友

の洞穴

と、所で出件は、何ですか」

入口に立ちは

には、

高級 アパート 信間 期 付設 備完 (食堂附) 獨身者 (食堂附) 獨身者 (食堂附) 獨身者 (食堂附) 獨身者 (食堂附) 不 (食堂的) 不 (食堂的) 不 (食堂的) 不 (食堂的) 不 (食堂的) 不 (食管理的) (食管理的) 不 (食管理的) (食管理的) 不 (食管理的) (食管理的

下方 総世話は新日の日本へ

一聚壽伯後接會 電五八四五 曾 吉野町吉野縣內新京支部 派遣大連速記研究 快到子自tin 

町三丁

目

話

三四三

四级番横

三



名小 募 賣 集部 新 す新 希設 望 K

東 市内各食料雑貨店に 0 來き談外 交 紅

あ

1)

會合 京 社名 大 經 伊豫組辦京釀造場路六號

あ

り店 た貝

し數

神用的電三三〇〇塔 H



五.

六

五

川路慶太郎 高 古

顧問を買行にして戦場

一張け!

校町大森将院

新京祝町一丁目電三三〇二番新京祝町一丁目電三三〇二番 朝日通八十一(普通學校前)) 慶應看護婦會 慶應看護婦會

三省堂製本所 第二條近十一 各種製本專門

獨

得

0

IF

5

新洲國政府公報 東三條通廿一 東三條通廿一 東三條通廿一

ぎ魚 たします 理燒理 八六 ++ 業 錢錢

三笠町演藝館前 常 盤

電話三三四一番(呼出)

生幸福に暮する 今が思案の分別時

將又七月卅日より八月七日限り

(朝入時受付)

機續の意向で、右のど用を攻勢と、原は理想案が出来上るまで現行制度を一般は理想案が出来上るまで現行制度を 陸軍に於て一致したと觀られる改革案最善としてゐるが、一方外が、拓務、 

國家的の見地よりする在滿行政機

である

開の改組 三位一体制の改革 時日を要せん

総領事より外務省に入電があ しては依然として友好的取扱 を行ふ旨国答があつた、從つ て今回ベルー政府の措置は日 本に執つては影響無き由四日

滿洲北鐵交涉代表

引揚げか

强硬意

見有力化

無誠意不

る管であるが、岡田首相としても現下三位一体制に對しては改革の必要を認めて居るため谷都事官の上京後關係各省の間に慣重に打合せを行ふが決定までには相當時日を要する模様である

新

全く無意味だ **参事官の私案等** 神戶 て谷参事官談

京

日

【神戸國通】在滿機關の統制 に關し私案を持つものとして に関し私案を持つものとして

技術折衝がある見込みで軍

閣僚の身邊危し

結局召喚せ

検察局の態度强硬

縮強備會商で相當突込んだ

問題に經驗を有し部内の事

【東京國通】海軍常局は

二位一体制確

海軍省出仕山本遊六少將を派 第一航空職隊司令官で軍令部 派遣すべく人選して居たが前

海軍豫備交渉に 派遣內定 るところあつたが同政府は前 あつたに鑑み重ねてベルー國 あつたに鑑み重ねてベルー國 が高い。 高いの情量に就て意向を確め であり、 であり、 であり、 では、 では、 のに解が では、 のに、 のに、 のに、 のに、 のでは、 ので

を遂げる事とならら 0

けふ園公訪問

去る七月二十四日殿田外相が

引揚げ命令の競出,な一別揚げしめよとの强硬引揚げしめよとの强硬

黄氏の代理

場げ命令の發出

(東京國通)今回ペルー政府は各産業に從事する使用人は 其八割迄をペルー人に限ることとし事實上外國移民に制限 を加へるに至つたが、右に關 し在ベルー村上總領事は曩に 邦人に影響無 月の米國政界の對日感情、海前入時二十九い薪福驛殿、御前入時二十九い薪福驛殿、御

詳細な報告を爲し午後歸京す軍會議への一般興論等に就き 高等師範官制 六日の閣議

學府たる高等師範學校の新設文教部では豫て滿洲國の最高 開校は九月一日

關係鮮人逮

捕護送さる

関るために日本要路に懸請の 華北問題に就き一段の好物を

ためと傳へられる

切影を断つこと

詐欺

如何が交渉成否の鍵として注如何が交渉成否の鍵として注明の平和を確保する見地から東の平和を確保する見地から東の平和を確保する見地から し提示した極めて好意的な仲北鐵交渉滿ソ雨國委員長に對 介案に就て滿洲國側は廣田外 総蔵するも徒勞である、即刻 るにあらず 完中であるが、政府部内には 代表に引揚き以上最早やこれ以上交渉を 代表に引揚き以上最早やこれ以上交渉を 代表に引揚いる。

土朝の遺産

を種に

【上海四日 酸國通】 福建省政府顧問学擇一氏は四日朝出帆府顧問学擇一氏は四日朝出帆府顧問学擇一氏は四日朝出帆

籍者同様の生活を余儀なくさ

今回議派置

價

以上の如く二重國

市

會

步足を踏み入れるや、忽ちに

人達か對岸滿洲國領土に一

して滿州國人に立歸り母國

ナ、伊藤岡刑事に補洲管口で ・ 大作数事件の ・ 大作数事件の ・ 大作数事件の ・ 大作数事件の ・ 大作数事件の ・ 大作数事件の 中には九州の炭鑛主見島家や中には九州の炭鑛主見島家や は三、四 は三、四 は三、四

四日中に京城設郷も警あると、なほ崔の身柄の名と、なほ崔の身柄

飛行演習

米陸軍機故障

を失び迷にその存

アラスカで

三日歿國通〕米國陸軍の爆撃

に事あり帝政時代のロシア事 である、崔は韓國時代 関ベ中である、崔は韓國時代 情に通じて居るを奇貨とし

日満官民の權威で

經濟會議常置

**脚東軍特務部も合流せん** 

方至

は急

本人来談が一方名。

談集を りた は た望

目が集

しの

な

底的に糾弾する管である。 出した點は許し得ねとして徹 が情を知つて不淨の金に手を (ハルピン関通) 目下船車連 運轉を行ひ六日より正式開通 の像理も完成し五日列車の試 六日より開通 係の提携。統制を聞うます。

の日補經濟會議を常置

待望の

灣村國

太郎來る

八月六日七日午後七時開演

サロン

會日

一帝流都場時

邦樂と舞踊の夕

特別出演

スター活

木國

新大滿東京 第連鐵京

理問方花は組合社課會即

料新地

を結び日滿官民の權

その結果を瞬間政府

考へ 十年

引恐怖相場

(東京関連) ※観察組合聯合の恐怖相場の営め理事機會を開催する物が、演奏の初取引の恐怖相場の営め理事機會を

會首腦部は對策を協議し十日 等處あれと督促するので聯合 等處あれと督促するので聯合 なりとし不滿强く全國養蠶組 濱松の初取

居ると云はれるが、外務省で地行政機構改革案を携行して地行政機構改革案を携行して

意想外に切迫

對策を誤れば由

しき大事

外務首腦部

五日朝七時十五

ので松平大使を輔け凝軍と連て機備書商は専門家會議と並行的に政治折斷が豫想される。

ず長崎、長野、小林、河合氏 とり一段落と見られて居るが 検察局は此の程度では満足せ では満足せ

等の供述より前某関係の奇怪 な行為を糾弾すべしとの意見 が選まり一部にあつた消極論 は完全に解消され来週早々召

遺に决定し内命を酸し八月下

改革案を協議

養蠶農村の窮乏は

現行機構は過渡的で適當

ること

補州國の獨立國たる地位

【東京國通】内務省社會忌で

根外に切迫して居り野策を誤れば由々しい問題を煮起する こと到明し、後藤内相は至急 こと到明し、後藤内相は至急

後蠶業者

臨時議會の 召集を要望

移牒す

總會召集せん

島に隠匿させた事實を自分は 地間も手に入つてあるからこれを捌出さうと去日警観職に 地間も手に入つてあるからこれを捌出さうと去日警観職に 屬を密かにボセット機の一孤して時價七百萬圓の寶石貴金 從であつた瞬化朝鮮人♥某をニコライ二世が没落に際し侍

四通)帰田首相は四日 首相語る に言及し左の如く

て居らぬ

度の増税は

▲施阪本氏(哈市交渉署 長)四日午4二時二十五分 最い市から 全野軍博監(第○○○圏軍 職部長)四日午後七時三十 分階チチベルから

往來

から政府は昭和十年度からいが右のやうな大第である職大臣から何等聴いて居な

▲ 査根高商生大名五日午後三時二十五分歸京哈市から同日午後十時四十分歸京哈市から同日午後三時二十五分歸京哈市から同日午後四時三十分發南市へも日午前八時三十分發南市から同日午後三時二十五分歸京哈市から同日午後四時三十分發南市へ七日午後三時二十五分歸京哈市から同日午後四時三十分發南市へ七日午後三時二十五分時市へ七日午後三時二十五分時市へ

元片山酒の秘 勝野正兼 歸る

に止宿中の勝野正衆(三五)に止宿中の勝野正衆(三五)で左の如く沈懐した 底より愛情をつかして急角 大學教授兼共産黨の大立者故學大出身にしてモスタワ東洋 に轉向し、去る七月三十日 苦役中急角度に轉向

その時日本から来て居た港るとの線が日本のスパイであるとの線が日本のスパイであるとの線がでくの端にも寄ったことがらにでいまれたのが昭和らまれ投獄されたのが昭和らまれ投獄されたのが昭和らまれ投獄されたのが昭和らまれ投獄されたのが昭和らまれと共にイルクックとノボ

電が表現の でである。 ででる。 でである。 ででる。 でである。 ででる。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 ででる。 ででる。

局に適附され審議中である、中に計上されたので、官制案での作成を了へ目下國務院法制が

態々六日の閣議に上程され大

開かれる事となつた 鵬 官 委任三人

ミイの門は來る九月一日よりで態よ王道滿洲國最高アカデ

着以來アラスカ内部で演習に飛行職はフエアーバンクス到 豪かクッカ灘附近で撮影飛行 從事して居るが三日爆炸機一

在留民全部 満洲國々籍に復歸 新義州満洲領事館開設で

る滿洲國人は同地に何等の權つたが、從來弥義州に居住す 義州に領事舘設置の運ひとた、既報の如く滿洲國では近く新

表明したものであるが、 ク等 青天白日旗を掲げその國籍を 青天白日旗を掲げその國籍を であるが、 ク等 であるが、 ク等 であるが、 ク等 福洲州産業學徒研究團第一班 三百二十名五日午後七時四十分着吉林から第二班三百 四十名六日午後七時四十分 來京吉林から 和歌山教育會十八名七日午 後一時五十五分來京梅屋投 宿八日午前八時三十分競哈 市へ 午前八時三十分發哈市へ午後一時五十五分來京七日午前八時三十分發哈市へ

いと云ふのでチョへ は北海方面へ送り 年計畫に依る運河 蒙古人の せられるにつけ 工事終了し一 る態度を示してゐた、其後 にソ聯當局 結末を

有色人

~~エの鐡道工事に廻

れたがモスタワ以外五十二れたがモスタワ以外五十二れたがモスタワ以外五十二

だ、兩三日中には出發す つかし 思切つて

今朝過京南下 か今後の動静はちよい

九時酸急行列車に席をとり行 であつたが五日午前七時新京 であつたが五日午前七時新京 帝南部線で來京人目をさけて を表する。 大学の東洋大學教授勝野正衆 であったが五日午前七時新京 であったが五日午前七時新京

日午後入時)からベルリンの 大統領ヒットラ・氏はヒンデンブルグ元帥の國群の龍日、 六日午前十一時、日本時間六 告別式に歴史的大追悼演説を 國會議事堂で行はれる擧國的 全世界に放送

ことになり我園でもこれが中では此の機會にヒットラー氏では此の機會にヒットラー氏 繼に應ずることになつた

追悼大演説を ・氏はヒンデ

れて居る 機體も引揚可能であると言は した爲め機體は水中に墜落しに故障を超しプロペラが停止 首相の肉聲 ラ

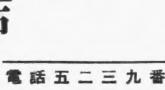
中一千呎の窓中にて、

### 慶

甘



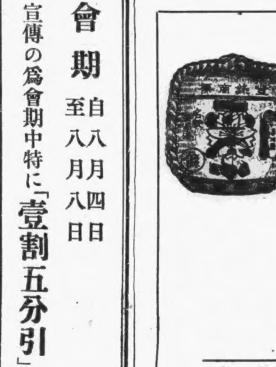
商 屋





類

新京八島通り四〇番地



銅富 出縣 薄端花瓶其他宣傳即賣會

會場を強を強 端鐵病院正門前 富山縣滿蒙記 せず是非御覽下さい 新京斡旋所 三富公司 富山縣滿蒙輸出組合

製設 御一報次第迅速に致します● 建築請負

指 山 丁 山 丁

## 不遇なる 金を盗む

果し得ず遂に捕はる

新京管內簡閱點呼

きのふ終す

本年四月原籍地で自宅の玄米本年四月原籍地で自宅の玄米

野 ずに育つた不遇な子であつたな 家に嫁いで叔父のうちで小學 家に嫁いで叔父のうちで小學 ー 俵九圓に賣り飛ばしたこと まで白状した、なば元一は五 歳にして實父に死に別れ母の 手一つで育てられたが九歳の ときこの世にたつた一人の 

を悲観したものである を悲観したものである を悲観したものである

城内に

5 明大新人快勝の明大新人快勝の明大新人快勝の明大新人快勝の開発を従の應援歌に送られて

對上海ク

令官送別會 田代前憲兵隊司

10

送別會は四日午後六時から新京ヤマトホテル庭園で開催主人側日滿官民百數十名列席宴 耐なる頃吉澤總領事起つて田 一次年何等為す處なきに過 妻の群を賜はり恐縮する若し 妻の群を賜はり恐縮する若し 妻の群を賜はり恐縮する若し をらそれは憲兵職員や曹祭署

展兵の職館に就で満洲の在住 思は理解があると感懐を遠べ それより主客杯をさゝげて親 語を交はし、折柄行はれつゝ 語の防空演習を眺めつゝ寛 サロンモナミ

大肚交場の出現マダム者校さ 大肚交場の出現マダム者特別の三丁目の角とて今後相當 一 フ大塘南君等陣容より間理は フ大塘南君等陣容より間理は 三橋自動車

大正九年より満洲に進出滿洲 内に於る自動車及附屬部分品 商では一番古き歴史を有する といふ大連を本店とする三橋 自動車商會が首都新京梅ケ枝

大概同店にの代理店の

行さるココ 

ムピア

九月新譜

節、関切替針の引、 して松平晃の「海の歌喜」あ して松平晃の「海の歌喜」あ はなし、セントルイスブル

H

開

店

新京永楽町四丁二一 上來社ありたし 新京永楽町四丁二一 上來社ありたし

告部員採用

本経とし期待せられてるる ・ドに砂川の『捨丸小原宮節』 はがらか節等で期待せられて ある、信近日日本放送協會鑑 十二吋盤特價二周等あつて豪 十二吋盤特價二周等あつて豪

本

# 枝若ムダマ

愈

々

開

大衆本位の

より隣家を買收擴張改 從來の酒の安兵衛狹隘

【上派四日愛國道】明次新人 軍對上 1 クラブ第二回殿は四 脚井のバッテリーで對陣終始 を駆迫して一點も入れしめ ず五對○で快勝した

裝 成 新

開

披店

御期特下さい:

**費獨逸製生ビール、カー** 

ルペルグ

本八月中旬入荷すべき新京唯一の販

味覺を味つて戴きます

源、厳併せたスタンド

一流パーテン招聘

築

洋各酒

增

開業致

しまし

宮人女の望待

大氣清朝足刻本間執行官は

妻と同様一戸を構ふるもの 三月二日以後七月三十一日迄 に在留のもの 二七% 一日ではの 二七%

頭後昭和九年三月一日迄に在 動の 五% 五%

旅館下宿屋等にあるるの一一%

朝鮮人の

猫自殺未遂

他人の家に寄寓しあるも

二七%

園で猫人らずを服用苦悶中を第三郎氏方元職へ金守辰(二三)は四日午後七時ごろ西公室の上方元職へ金守辰(二

學校々庭で新京在郷軍人を中 智は五日午後二時から室町小 行事中の防毒、救鼬第二回演 雨天のため延期された防空展

ル

ピンの

水害狀况

東京関通 総々間近に迫つ 東京関通 総々間近に迫つ 大全日本水上選手権大會に出 を学行、政の変れを脱した元 がさ、全く旅の疲れを脱した一 を中分十秒のラップで入百米 を強に泳五十米を卅一秒で泳 を発にみずる選手は連日猛 を製に派を見せメディカ選手は連日 を選にみずる選手は連日 を選に入するが三日午後 は強いとし、ウェーへ選手は を選に入するが三日午後 は強いとした元 を発にがるラップで入百米 を発した元 を発した元

第二回演習

氣を見せる

れを脱し元

最後に壯烈な分列式舉行

曜日に催す豫定 であつた、次回は十一日の土であつた、次回は十一日の土

大きないて、特別であった空 一萬五千を裕に越した群衆は 「世界合防空演習は既報の通り」最新式優勢兵器の敏速な活躍 とり継いて敵機の聚るを待 をとり継いて敵機の来るを待 をから敵機の聚へるをきょと でから敵機の聚へるをきょと でから敵機の聚へるをきょと でから敵機の聚へるをきょと でから敵機の聚へるをきょと でから敵機の聚へるをきょと でから敵機の下であった空 一萬五千を裕に越した群衆は 「大きないで見入る、斯くで なる新京における最初の防空 ある新京における最初の防空 ある新京における最初の防空 ある新京における最初の防空 ある新京における最初の防空

廣島縣下の慘事工夫卅數名卽死

水上三選手

ト爆發し

百五十餘名に達し三人のサーほ同列車に乗り込み旅客は二

|新京||八時二十分、な

奎陸聯合

日野齊せる者の言に依れば去る一日午後九時頃龍鎭城内に 系統不明の匪賊約二十名侵入 し鮮人一名を拉致したと、尚 に被害者の生命其他は不明で ある

昨夜の防空演習

最新式優勢兵器の敏速な活躍

を裕に越した群衆は

率公袋檢查

四%

をするもの一八名あると 三名、近日中住所を異動せん 三名、近日中住所を異動せん

夕凉み列車

新京署七月中の

智能犯が激増

スペルピン関連』今回の松花工物水に伴ぶ浸水水屋及ひ稲災民は調査の結果 浸水戸数 一、一四一戸福災民 四、四六七名と判明した、信任萬一水害のと判明した、信任萬一水害のと利用した。

窃盗も相變らず多い

拉致

されたのは

を思はせるやうな太り方、本給がゐます、見れば成種ブタ

清水組員

てない

響をもつてゐるそうです。人は残骸整理係長といつた

電293∪ 1番地



時四十九分大电解で機関車が一半対めにさせばかへるニャーの提関車の音もユルコル聴えて 娘々駒の大屯山まで登る、す わッと飛りの全山に擴がる草花のとぼりの全山に擴がる草花

罪 名

吉林の邦

五千人突破か

防備隊廣寧

一日午後一時半ごろ扶除附近で馬賊に拉致された邦人新町 選男、田島文吉の雨氏は清水 組員とあつたが新京清水組か ら組員でない旨の電話があつ たので訂正

たことがないこれもスマ子光です、彼女が怒つたのを見子です、彼女が怒つたのを見

子、靜江姐さんたちの仕込

匪軍ご激戦

過失傷害 家宅侵入

安 フラペ々列車は何處へゆく? に寒さを覺へ車内は冷へ同願 フラペ々列車は何處へゆく? に寒さを覺へ車内は冷へ同願 大原 に 所長、高澤輝長その他多數 に 大成道はれてゐたクルマは南に 所長、高澤輝長その他多數 に 大成道はれてゐたクルマは南に 所長、高澤輝長その他多數 「世紀つた、新京を愛車前と 大は土の香を齎して 下り第十九列車をまつ、関け 足も早い、後から押し上げ アり第十九列車をまつ、関け 足も早い、後から押し上げ かしの車窓から吹き込む凉風 機闘車の音もユルユル聴き は 土の香を齎し、吊したボン 娘々廟の大屯山まで登る。木 は土の香を齎し、吊したボン 娘々廟の大屯山まで登る。木 は土の香を齎し、吊したボン 娘々廟の大屯山まで登る。木 は土の香を齎し、吊したボン は 神の大屯山まで登る。木 は土の香を齎し、吊したボン りになり という は しい は かっと は かっと かっと かっと がい は いっと は は いっと は は いっと は いっと は いっと は は いっと は は いっと は は いっと は いっと は いっと は は いっと は は いっと は は いっと は いっと

七月中の新京警察署犯罪統計 は左の如くであるが前月に比 は左の如くであるが前月に比 に付領は四倍、詐欺は二倍を がり、 がりであるが前月に比

個 欺 签 二二九

一二八 のしてない者も相當ある模様 一八 であるから實際の數は既に五 一八 千人合を突破して居るだろう と見られて居る

気遣はれてゐたクルイ車も六 て仕舞つた、新京を發車前か ら『さてこのタルマは南にゆ と なのか、東站へ走るのか』と

を物語つてゐる、いまこのロとして落ちついた市民の心境

三年を迎へた今日早くも硝煙を辿つて来た補洲國は建國第一年道書き國、ユートピアの創

クラブと十四萬七千の

く淋しく暮してゐた、その頃 や世情はただ金を儲けては享 学に耽つて寂寥を慰めてゐた がしれど人間の心の淋しさは金 が便利でよるものである、そし である、この精神に基く交情 なかつた、似回を寂寥から数 である、この精神に基く交情 をするところから生れるもの である、この精神に基く交情 である、この精神に基く交情 をするところから生れるもの とするところから生れるもの とすると。

汽車の傳染病客は

かありません、あれはなんでみました、日く『ターさんなん

ふな、彼女はまだケダモノ

驛から直接病院へ

從來の手間どる通報は

中止

の一女給の第一號は

大 法月二十二日滿人の天然短患 してをくことは人道上からい 生 法月二十二日滿人の天然短患 してをくことは人道上から は直ちにこれを前京署に通報 停染病患者である場合甚しく に野 は直ちにこれを前京署に通報 停染病患者である場合甚しく に 法月二十二日滿人の天然短患 してをくことは人道上からい 生

に電話で報告して課から直ち に電話で報告して課から直ち

御用公電三三〇〇份

らしく結ばれてゆき世界の陽々百以上のクラブが各國に新

一一世界を横に結ぶ線一新に生れる――

スがクラブを作つた頃

に吉林支局競」當地居留民會 七月末現在の調査によると吉 村二名(哈達選見を含む)と なつて居り、これを六月末の 四千五百四十八人に比較する と此の一ヶ月間に二百九十四 人、一日平均十人と官ふ薬晴

電により四日午前十時普民艦く江防艦隊司令部に於ては急は一人工防艦隊司令部に於ては急

乗船、埠頭岩壁より湧き起る 温に引率され「うらる丸」に 大連商業ナインは遊廳教

▲こゝの光子この程スマ子と 大連に避暑に行つたが馬フン のゴミが立とうと砂塵逆巻こ うと矢つばり新京のことが一 てかへつて來ました、それも その筈彼氏一人残してゐたん だもの▲スマ子は仙人掌子に ブン々々になつて抗議を申込 みました、日く『ターさんなん

上流十キロの地點に於て匪上流十キロの地點に於て匪

大連

商業ナイ

甲子園へ

花 本 E

越少佐殿の澄別宴を兼ね總會開催 市上候 一八月六日午后六時半 一三圓也(當日持分のこと) 八月六日正午まで 八月六日正午まで 八月六日正午まで

酒の 写 上 名 電話五六二一番 電話五六二一番 酒。安兵衛

福島縣人に告ぐ

電話 商會

電 話開通

世子 大鹽秀房 大鹽秀房 大鹽秀房

五三六二番 三條橋詰 八留島齒科

譲る歯科醫院

在

# 滋養

学 業 課 目 一、、外線建設 屋内用電話機 一、電話用器具、機械 材 一、外線建設 屋内用電話機 新京日本層通七三 新京日本層通七三 新京日本層通七三 電話四九八一、三七三二番

**新鮮軍經理部賞 伏受領帝國 發明協會**有功賞受領帝國 發明協會 全神受領 蒙各界御指定御採用 京島ニュニ 戦気 京出張所

海州國電氣指定商會 與東軍電氣指定商會 電話三三五〇番



内外線電氣互事並二動力 各種電燈取付互事請員 新京中央通りTI番地 据付

級 金

碎栗粗 石石石

六二九年

災·傷 害●自動車保險

戶是